

SPA500シリーズIP Phoneに接続されているSPA500S Attendant Consoleの通常の内線番号の設定

目的

アテンダントコンソールは、IP Phoneに接続され、IP Phoneに割り当てることができる内線番号の数を増やす拡張モジュールです。SPA500Sでは、さらに32の拡張機能を追加できます。内線番号は、通常の内線番号、共有回線、モニタ回線、時計、オーバーレイ、インターコム、またはダイヤル可能なインターコムとして設定できます。SPA500Sの通常の内線設定は、IP Phoneの通常の内線設定と同じです。

この記事の目的は、Cisco Configuration Assistant(CCA)を使用してSPA500S Attendant Consoleで通常の内線番号を設定する方法を説明することです。

注：SPA500DSはUC500シリーズユニファイドコミュニケーションデバイスでは動作せず、UC320ユニファイドコミュニケーションデバイスでのみ動作します。

該当するデバイス

- ・ UC500シリーズデバイス
- ・ SPA500S
- ・ SPA500シリーズIP電話

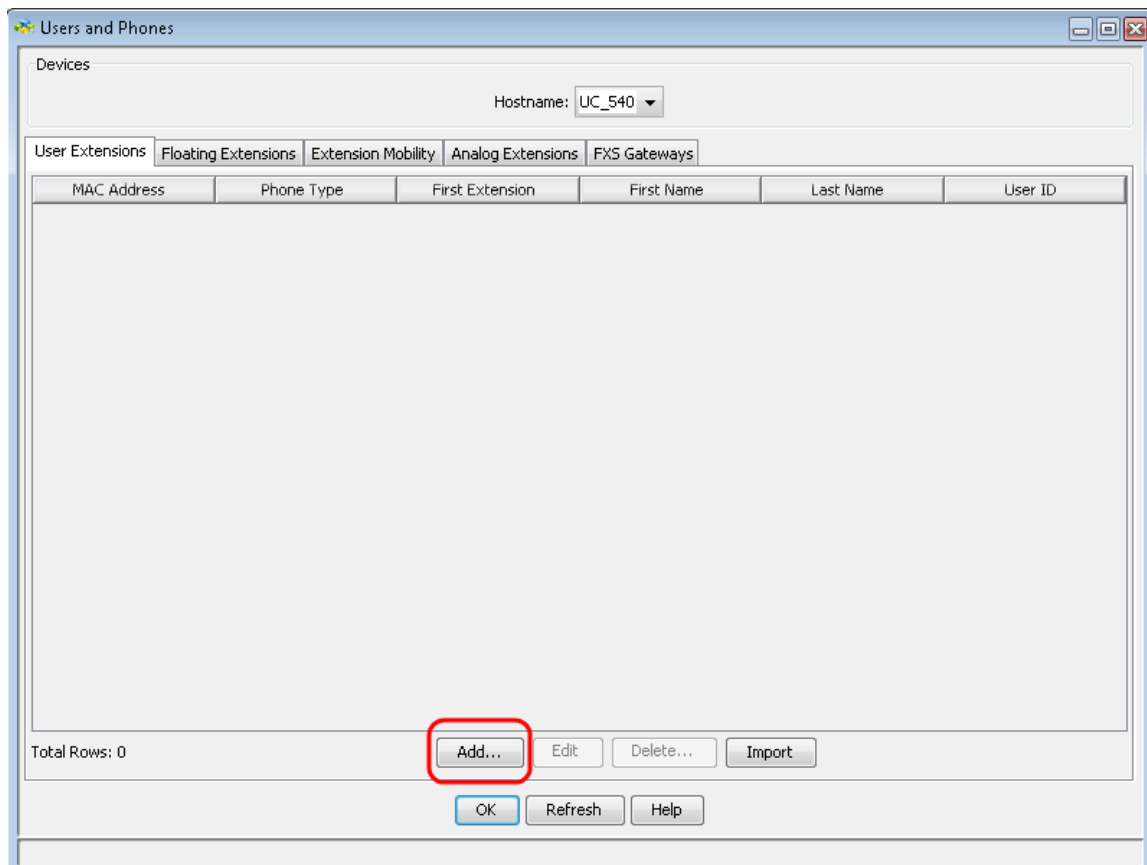
[Software Version]

- ・ v8.6.0 [UC540]
- ・ v3.2(1) [Cisco Configuration Assistant]
- ・ spa50x-30x-7-4-9c [SPA509G IP Phone]

CCAを使用したSPA500S Attendant Consoleの設定

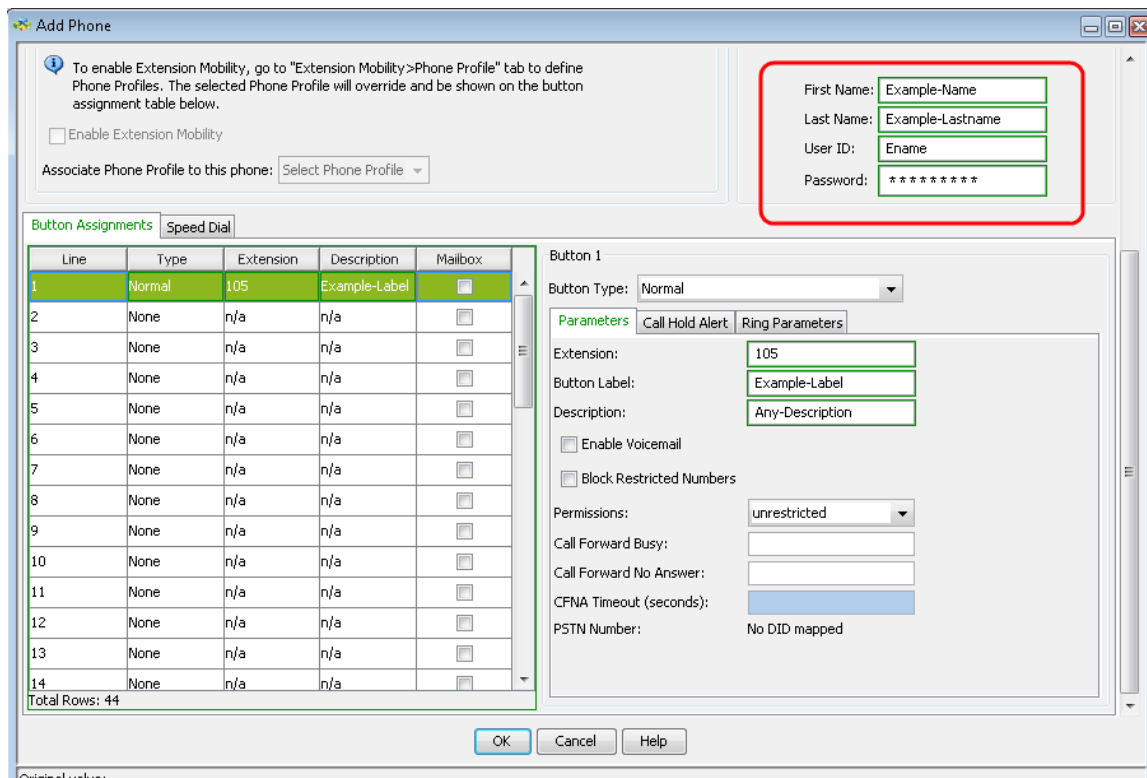
ステップ1:UC500シリーズデバイスのCisco Configuration Assistant(CCA)にログインし、[Configure] > [Telephony] > [Users/Extension] > [Users and Phones]を選択します。[Users and Phones]ウィンドウが開きます。

ステップ2:[Add]をクリックしてIP Phoneを追加します。



注：SPA500Sを追加する方法については、「SPA500シリーズIP Phoneに接続されているSPA500Sアテンダントコンソールを追加する」を参照してください。

ステップ3:[名前(First Name)]フィールドに、電話機ユーザの名を入力します。

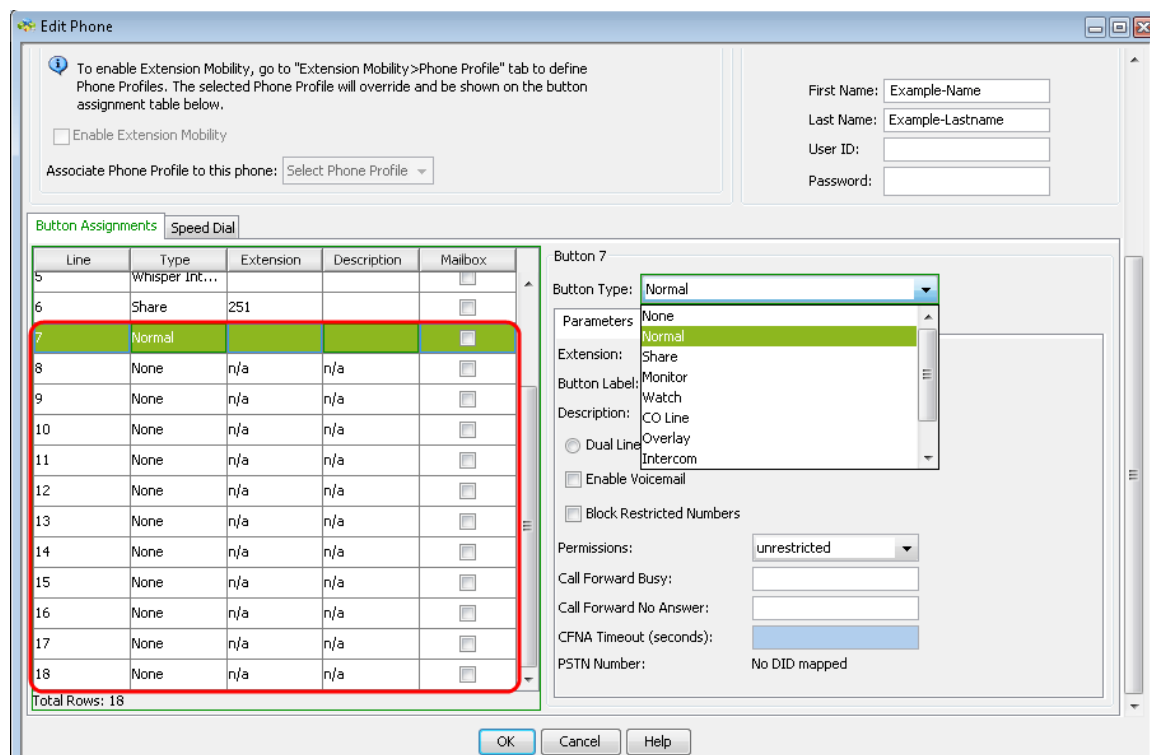


ステップ4:[Last Name(姓)]フィールドに、電話機ユーザの姓を入力します。

ステップ5:[User ID]フィールドに、Cisco Unity ExpressユーザオプションWebページにログインするとき使用する、この電話機のユーザIDを入力します

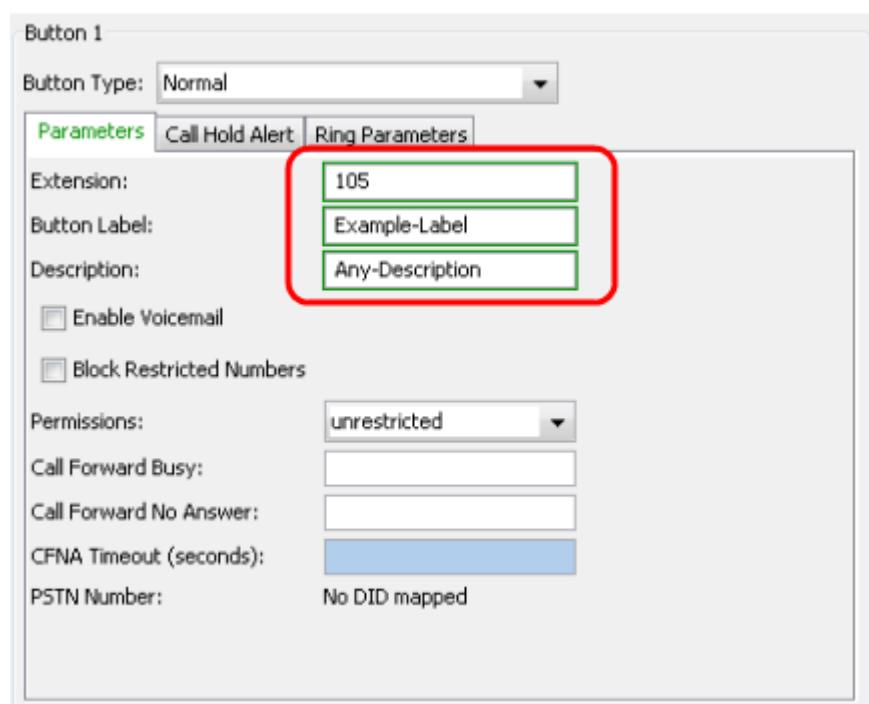
ステップ6:[パスワード]フィールドに、この電話機のパスワードを入力します。

ステップ7:[ボタンの割り当て]領域で、IP Phoneの回線ボタンに番号と内線番号を割り当てるができます。通常の内線番号として設定する回線番号をクリックします。



ステップ8:[Button Type]ドロップダウンリストから[Normal]を選択し、SPA500S Attendant Consoleで通常の内線番号を設定します。

ステップ9:[Extension]フィールドに3桁の内線番号を入力します。



ステップ10:[ボタンラベル]フィールドにボタンラベル名を入力します。

ステップ11:[Description]フィールドに内線番号の説明を入力します。

ステップ12:[OK]をクリックして、設定を保存します。